

住まいのかわら版

2013年10月号

UDhome
UDホーム株式会社

身近にあるものでお部屋をキレイにしませんか？
お金もかからず手軽に使えるグッズで、手の届かない部分や細かいところまでお掃除することで気分もスッキリしますよ！

みなさま、元気で過ごしてしまいませんか？



みなさんに暮らしと住まいを快適にするためのちょっとした役立つ情報をお届けいたします。今回のテーマは「身近にあるものでお掃除を」です。毎日のお掃除は大変、細かいところや手の届かない部分はつい見えないふり……「ここもありませんよ」と、そこで、身近にあるものを使って、隅々までキレイにしましょう！

油汚れからホコリまで幅広く使えるストッキング

キッチンで気になるところといえば、コンロ回り。油汚れなどを取っておくと、ホコリなどと混ざって、とても厄介な汚れになってしまう。そこで、おすすめるのが、ストッキングを使ったスポンジです。

●つくり方①ストッキングの足の部分だけを洗って切り、少しの長さを残していくつか折る（図折りがあたらしくおいた部分で真ん中をく



るつとまとめであれば、中性洗剤のうすめ液または重曹をコンロ回りに少しまき、ストッキングスポンジで軽くこするだけで、油汚れが落ちます。油はねなどがある壁はもうろ、レンジフードも軽い汚れならこれで落ちますよ。

●つくり方②針金ハンガーを縦に伸ばして棒状にする。ハンガーにタオルを巻いて、切ったストッキングをかぶせれば、さあがります。例えば、冷蔵庫の扉や下、テレビやオーディオデッキの裏側など、手の届きにくいところに入れて動かせば、ホコリもゴツゴツとれま



古い歯ブラシもかなり重宝します！

使い古した歯ブラシもお掃除グッズとしては定番ですね。特にすすめなのがサッシのレール。長く放っておくとホコリもガンコにこびりつきます。でも、水で少しぬらした歯ブラシでこすればあっという間にキレイに！もちろん、歯ブラシにこすりつけられにくいので、水でキレイにした後はお掃除を。端まで内れを洗った後、ボロボロで仕上げ拭きをして内れをまとめて捨てましょう。

さらに進化版として、使い古しの歯ブラシを4本、磨き面を外側にして輪ゴムでしっかり束ねれば、お風呂やキッチンの排水口掃除に！1本だとはいちいち手を洗さなければならぬので、4本をまとめたものが

とこの手間が省けて、ラクチンです。洗濯機本体やフタにある細かい溝などには、割り箸や割り箸の細い方をカッターで斜めに切れば、鋭角になり、溝の奥まで入ります。仕上げに水につけた雑巾でなぞれば、スッパリです！



表面にも役立つ情報が満載！